

2019年10月30日

小金井・生活者ネットワーク

代表 田頭祐子

都市計画道路「3. 4. 1号線」及び「3. 4. 11号線」に関する申し入れ

小金井・生活者ネットワークは、はげや野川、武蔵野公園の多様な動植物の生態系と景観、暮らしの文化を壊す都市計画道路「3. 4. 1号線」及び「3. 4. 11号線」の事業化には反対してまいりました。東京都の、「生物多様性の視点から強化する将来的な施策の方向性を取りまとめた『緑施策の新展開』」にも反するものと考えております。

多くの小金井市民がこの両路線への反対を表明し、市民および市議会からは西岡市長や東京都に対し、この両路線の廃止、見直しを求める陳情、要望書、意見書、決議など、複数の声が届きました。しかしこの間、市民が求めた本質的な意見交換や質疑が出来る場の開催や、都や市長からの納得できる回答は、共に得られておりません。

今回、令和元年度第3回定例市議会における9月24日の予算特別委員会で、西岡市長はこの2路線について、これまでよりも踏み込んだご答弁をされました。

「都市計画道路3. 4. 11号線については、環境への配慮や住民の理解が進展していない事から、現時点では、賛同できる状況ではない、という認識です。」「都市計画道路3. 4. 1号線については、見直しを求めていきたいと考えております。」「東京都は、市長が了解していない事業化は強引に進める事は出来ない。市長と東京都の調整がつかない状況で、強引に進める事は出来ないし、許されないのではないか。」

小金井・生活者ネットワークは、これらのご発言を今後の小金井市にとり重要なものとして受け止め、市長に意見を申し述べてきました。この間の経緯を踏まえ、改めて以下のように要望致します。

- ・都市計画道路3. 4. 11号線は、東京都による「丁寧な説明会・意見交換会などがあっても、住民・市民の賛同が得られなければ事業化は望まない」と、明言すること。
- ・市長から東京都に対し「地元の市長が望まない道路は、東京都も作らないで頂きたい」と文書で求めること。
- ・都市計画道路3. 4. 1号線については、東京都に対し見直しを求めること。
- ・今後作成する公報などの印刷物には、「次期の都市マスタープランでは、都市計画道路3. 4. 11号線の見直しも含め検討し、住民が望まない道路は、都につくらせない」と載せること。
- ・東京都へは、10月中旬に要望書を提出する事。またそれは速やかに、市民および市議会にも公開すること。

以上